

(別紙4(2))

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム揖斐川げんき村

作成日: 令和2年3月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束を検討する委員会を開催後、内容を記録してほしい。 定期的に研修会を実施し、職員に対して学ぶ機会を増やし周知徹底を図って欲しい。	月に一度、身体拘束に関する社内研修会の開催を、職員会議の後に実施する。記録の徹底を図る。 外部講師の委託も検討し学ぶ機会を増やす。	身体拘束委員会の内容を、翌月の職員会議の場で、順番に発表する。 外部講師を招き、研修会を実施する。3月末までに相手先と打ち合わせの上、詳細を決める	12 か月
2	13	災害に備え、夜間想定 of 定期的な避難訓練の実施及び土砂災害時の対応策の策定を行なわれたい。	災害時連絡網の再徹底 災害時の地域との協力体制の構築 災害時の職員の心構えと具体的行動の訓練	災害時の非常通報により、一部職員の携帯に連絡が入る様にシステムを構築する。 管理者が、地域住民への協力要請を図る。 災害時行動マニュアルを具体的に作成する。	12 か月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。